

1 一般社団法人 公開経営指導協会 概要・理念

名称 : 一般社団法人 公開経営指導協会 (こうかいけいえいしどうきょうかい)
英文名称 : Japan Consulting Institute for the Betterment of Retail-Businesses (略称 J C I)
法人設立 : 昭和27年(1952年) ガラス張り経営運動発足1948年
許可 : 旧主務官庁 経済産業省(中小企業庁)

所在地 : 本部 (東京都中央区銀座2-10-18 東京都中小企業会館内)
関西支局 (大阪市北区曽根崎新地2-3-13 若杉大阪駅前ビル)

役員 : 理事長 喜多村 豊
常任理事 木村 晴則 村岡 敏朗 理事総数10名

法人目的 : 本会は、近代的経営管理の指導教育を通じて、法人・団体等の公開経営(オープン・マネジメント)を推進し、その安定と発展を図り、国民生活の安定向上に寄与することを目的に、次の事業を行う。

事業内容 : 主として流通・小売・サービス企業を対象とした

- コンサルティング
- 企業内研修
- 研究会・セミナー
- 通信教育
- サービス科学研究
- 販売士養成
- 検定
 - ・小売業計数能力検定
 - ・POP広告クリエイター技能審査
 - ・サービス・ケア・アテンダント検定
- 図書販売など

会員数 : 正会員 111 賛助会員 36 (平成30年4月現在)
事業規模 : 年間収入 3億8,072万円、正味財産 1億8,117万円 (平成29年度)
事務局 : 職員20名

第3回総会にて挨拶する石橋湛山通産大臣

公開経営運動全国大会(写真は池田隼人大蔵大臣)



ボランティアチェーン大会での喜多村実初代理事長

一般社団法人 公開経営指導協会理念

オープン・マネジメント

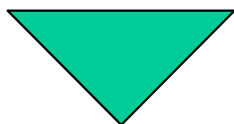
本会は、商業近代化のため「公開経営（オープン・マネジメント）」を推進することを目的に、全国の先進的な事業者の方々の参画によって昭和27年に発足した非営利法人です。

設立以来の「誠実経営に代表される理念」と「計数管理に基づく科学的経営」に基づくバランスのとれた健全経営のために人材育成事業（人づくり）を通して、流通・小売業界に貢献していくことを本旨としております！公開経営の精神

流通・サービス企業は、いま大きな転換期にあります。オーバーストア、厳しい店舗間価格競争、人々の消費の成熟と志向の多様性、人口減少とマーケットの縮小・超高齢化社会の到来、リアル店舗をずるバーチャル店舗の進展驚愕など厳しい経営環境にあって、確固たる経営姿勢と変革への対応が迫られています。

本会では、21世紀のあるべき経営像として「オープン・マネジメント」を提唱しています。すなわち、誠実・正直な精神によるオープンな経営姿勢。地域社会においては公器としての自覚のもと、義務や責任を果たしていく社会性の追求。生活者の不安や不満として置き去りにされてきた“負の要素”を取り除き、生活者の目で“商品とサービスの開発に取り組む”といった「購買代理人」としての使命です。

「オープン・マネジメント」こそ、真の顧客第一主義のための経営像と確信いたします。



企業のオープン・マネジメント（公開経営）とは

- お客様、地域社会、取引先、社員など関係するすべての人々への開かれた経営（オープン・フェア・誠実）こそ、企業の条件であると考えます。
- 企業は社会的公器であり、地域社会に生かされていることを認識し、その社会性を追求すべきと考えます。
- 流通・サービス企業においては、購買代理人であるとの認識に立ち、お客様（生活者・利用者）側の論理・視点・発想で実践することにより、社会的使命を果たすものと考えます。